（高等教育の修学支援新制度）　**【学修計画書】**

所属・学年	学部 学科	年	学籍番号								
フリガナ											
氏　　名											

【学修計画書作成上の注意】
・必ず黒ボールペンを使用し、楷書で丁寧に記入すること（消えるボールペン不可）。
・1.～3.とも、自分の将来の目標や学修計画について、固有名詞をあげながら具体的に記入すること。
・1.～3.とも、最終行まで記入すること。

1.学修の目的 （将来の展望を含む。）

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の（1）から（3）を参考にしつつ、その内容を記述してください。（400文字程度）

（1）将来に就きたい職業（業種）があり、その職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。

（2）興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。

（3）将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

（400）

2.学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。（400文字程度）

（裏面へ）

（400）

3.あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに✔を記入してください。

☐　卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。

☐　卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記の①で「進学後、卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。（400文字程度）

（400）

以下、教職員記入欄

総合判定結果	担当	
1.から3.を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、 ☐　在学中の学修意欲等があると認められる。 ☐　在学中の学修意欲等があるとは認められない。		

（獨協大学　2020）